

## SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	加藤 智幸	学校名	習志野市立向山小学校
実施学年	6学年	教科	家庭科
単元名	涼しい住まい方で快適に		

### 《学びを深めたいポイント》

- ・これまでの学習を生かして、自分の家を快適にするプランを考える。
- ・さまざまな場面から、住まい方の問題点や解決方法を考える。
- ・それらを通して、今後の生活に役立て、実践していこうとする児童の育成を目指したい。

### 《SKYMENU 活用のポイント》

- ・もっと快適に過ごすのはどのようなことをしたらよいのかを考えるために、「発表ノート」のデータを配付する。
- ・さまざまな場面から、どのようなことが問題なのか。また、どんな工夫をしたら快適に過ごすことができるのかを考え、自分の考えを入力することができる。
- ・データを児童に配付することによって、教師がワークシートの作成や印刷などの準備をしなくても、全員がタブレット端末上で文字入力の活動を行うことができるメリットが生じる。
- ・全員のデータを画面で共有することもできるので、友達のことを実践してみようとする児童もいて、日常生活がよりよくなるきっかけとなる。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導 入	<p>1 素材を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日光、通風、自然の力、音の問題場面を提示する。</li> </ul> <p>T さまざまな場面は、どれも快適に過ごすことができるかな。</p> <p>A どれもいろいろと問題があるよ。</p> <p>T どのようにすればもっと快適に過ごすことができるのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「発表ノート」を使って、素材の場面を示した資料を教師が配付し、児童が入力する。</li> <li>・ワークシートを使わないことで、資料がカラーでみることができ、児童にとっても見やすい資料となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな状況の場面を複数枚セットにして配付しておく。</li> <li>・どのようにすれば、もっと快適に過ごすことができるのかを自分の考えを書き込む。</li> </ul>
展 開	<p>2 自分の考えを書き込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな場面で困っていることをまとめる。</li> <li>・こうした方がよいと思う、私の考えを書き込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童は「発表ノート」に自分の考えをまとめる場面に行く。</li> <li>・早く進んでいる児童の進捗状況をテレビに映し、どのようなことをまとめたらよいのか参考資料とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのようなことを書き込んだらよいのかわからない児童のヒントとなるため、常時、児童が入力したものを提示することで、児童にとっても見通しをもつことができた。</li> <li>・完成した資料は、全体で共有することができるので、事前に提出箱を作成しておくとうい。</li> <li>・一画面で、複数人の資料を提示することができるので、それぞれの考えを知ることができる。</li> </ul>
	<p>3 課題を提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをまとめたものを提出箱に提出させる。</li> </ul> <p>4 全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が提出した資料を見合い、話し合いをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめた資料を提出箱に入れることで、提出した児童の資料を閲覧することができる。</li> <li>・児童が同じグループの資料を見て、同じところだったり、改善策を話し合ったりする場面で活用する。</li> </ul>	

**困っていること**

エアコンをつけてるのに  
エアコンが効かない

**私の考えた工夫**

窓を閉めて  
扇風機を付けて  
空気の流れをよくして  
エアコンを効くようにする！

**困っていること**

窓の周りを  
かたづけしていない

**私の考えた工夫**

たんすの位置などを覚えて  
掃除をする  
もの整理をする  
で掃除

**困っていること**

窓の前に物がたくさんあり  
窓が開けられない  
そのため換気などもできない

**私の考えた工夫**

大きい物入を窓の  
前からどかす  
本は本だてにまとめるようにする

<p>まとめ</p>	<p>5 まとめをする</p> <p>T もっと快適に過ごすために、参考になったことはあったかな。</p> <p>A 換気をする時に、窓の近くに物があると、窓が明けにくいから、日頃から整理整頓を心掛けようと思った。</p> <p>A 環境にやさしい生活を心掛けるために、扇風機をうまく活用したい。</p>	<p>・発表する場面では、発表者の考えを大型テレビに提示する。</p> <p>・自分と発表者のスライドを提示することで、自分と発表者の比較ができる。</p>	<p>・発表者のスライドを提示することで、比較等することができ</p>
------------	--	--	-------------------------------------

### これからの生活に生かしたいこと

空気の流れを良くして  
冷房を効かせたり換気を行おうと思った。  
マンションなので音についてはこれからも気を付けようと思った。  
夜は窓を閉めてテレビを見たりなど

### 《実践を振り返って》

- ・「発表ノート」の機能を使うことで、資料準備の時間が大きく削減することができました。
- ・SKYMENUCloud を使用することで、文字入力に時間がかかることもあるが、画像を簡単に添付できるので、複数枚の資料を作成させる時には非常に便利でした。
- ・共有や比較等の場面では、複数の考えを大型テレビに映すことができるので、話し合いが活発にもなり、本時の理解や今後の生活をよりよくしていこうとする意識付けにもなりました。
- ・SKYMENUCloud の機能はとても便利で活用していますが、小中連携を考えると、6年生には、Word、Excel、PowerPoint等もうまく活用していかなければいけないとも感じました。